

株式会社ジェイコム千葉 YY 船橋習志野局 2022年度 放送番組審議会 議事録

2022年度のジェイコム千葉 YY 船橋習志野局放送番組審議会は、2023年3月29日(水)にYY 船橋習志野局会議室にて開催された。

<放送番組審議会委員>

■ご出席

国松 実枝子 様
佐藤 淳一 様
篠田 好造 様
高橋 勝 様
月村 尚也 様
平田 博史 様
横瀬 真由美 様
和田 豊 様

(50音順)

<放送番組審議会の会長の選出> (事業者事務局)

会長に篠田委員を選出した。

<J:COM チャンネルご報告> (事業者担当)

事業者側から今年度のJ:COM チャンネルでの取り組みについて報告を行った。

<質疑応答・意見交換> (篠田会長による進行)

委員

- ・地域情報が各番組で似通った内容になっていることを心配していたが、「LIVE ニュース」は街の今、「WEEKLYトピックス」は街のにぎわい、「ご近所タイムズ」はタレントを起用したご近所ならではの情報発信、さらに音楽・スポーツ・グルメと、切り口がバラエティに富んでいて、バランスのよい番組編成になっていると思う。また、八千代市公式HPが3月30日リニューアルされるが、LIVE ニュースで取り上げていただき、より広く情報発信していただき感謝している。
- ・「LIVE ニュース」・「WEEKLYトピックス」は、市の広報的に期待している番組だが、以前放

送していた「デイリーニュース」より放送ネタ数が減っていて、これまで「デイリーニュース」取り上げられていた取材依頼も断られてしまっていて、各市の取り上げられる頻度が減っているように感じる。コロナウィルス感染拡大で取材に行けない等の規制があったにせよ感染状況も変化してきたので、小さなニュースも取り上げて欲しい。

- ・「LIVE ニュース」の放送曜日が市民や職員に定着してきている感じがある。市の各課の情報を取り上げてもらうと市民や議員からの反響があり、職員にとって励みになる。広報部の課題は、各課の情報発信の取組をどう高めるかという役目があるので、さまざまな情報を TV メディアの反響の出やすさをうまく活用して発信したい。
- ・「LIVE ニュース」は、出先で撮影している状況もあるが、映像が乱れることが散見される。番組クオリティはしっかりとして欲しい。
- ・「ご近所タイムズ」は、旅番組スタイルでよいと思うが、更新頻度が月 1 回と少ないので視聴習慣がつかず、次回放送を見ようと思わない。レポーターについては、視聴者との親和性を鑑みると(現在、市船出身ミュージシャンと古今亭志ん陽さんの W キャストだが)志ん陽さんで推したほうが、番組のファンが付きやすいと感じる。若い方もよいが、知らない人が出演しても番組に視聴者がのめり込みにくいのでは？旅番組は人と人との出会いなので、初めて見た人でも見やすいタイプの番組なので有効活用してほしい。
- ・「ご近所タイムズ」は、放送エリアが広がり、生活圏を跨ぐことになったが、むしろそれがよかった。また、レポーターの起用や更新頻度については検討いただきたい。
- ・個人的には「ふくあじ」が好き。超有名人を MC に起用して盛り上げるのではなく、お料理が美味しく伝わればよいと常々思っていて、その通りの出来栄えの番組だと感じる。カメラワークもよい美味しそうに映っている。
- ・「ふくあじ」は、淡々と映っていて雑味がなく、よい番組だと思う。
- ・放送番組は、地元に着した内容が詰まっていて、地元の方々が視聴して楽しく、有用な内容で、全国放送ではなかなか届かない内容が届けられていてよい。また、小中学生の若者の取組み等も放送されていて、保護者としても頑張る姿が分かり有難い。しかし、高校生以上の取材が少ない印象。市町村の管轄が中学までということも影響していると思われるが、高校は大学とさまざまなプロジェクトを連携しており、こうした高等教育の取組みを伝える枠組みができれば嬉しい。

- ・「ふなばし CITY NEWS」(広報番組)については、広報紙で拾えない地元の方々の活動を分かりやすく発信していただき有難い。また、番組の認知を上げるために YouTube 配信もすることで、タイムリーな情報として配信することができ、番組を紹介しやすくなった。さらに、番組内容をショートバージョンに編集して、事業紹介番組として各課HPで公開するなど、積極的に活用をさせていただいている。
- ・本来の放送番組審議会は、J:COMが力を入れた番組のうち、2, 3番組について深く視聴したうえで感想を述べ、審議すべき場であると解釈しているが、今回の審議会では総体的な感想をもらう場になっているので、次回以降はこれまでのような形で開催いただきたい。
- ・コロナ禍では在宅が増え、いろいろな番組を視聴する時間が増加した。これもJ:COMを通じて出会えたからでありよかった。
- ・放送番組審議会は、放送された番組をいろいろな角度から事前に視聴して、事前に用意された番組出演者や尺、テロップの入れ方、演出方法等に関する質問事項についてご意見申し上げる場であったが、今回はそういうスタイルではなかった。次年度以降は変えても良いのではと思う。
- ・特定の番組を審議するスタイルの場合、広報番組を対象にすると市からの要望を汲みとって編集しており言いにくいものもあると思うので、J:COM が主として制作している番組に特化して審議対象としたほうが良いと思う。
- ・「WEEKLYトピックス」については、一つ一つ見やすい尺で話題が分かりやすく、簡潔に紹介されていてよい。振り返りに参考にさせていただいている。
- ・「千人の音楽祭」については、コンパクトかつ見やすくまとまっている。メインで歌われている方々のお名前が分からなかったのもので、次回以降テロップ等で紹介してほしい。
- ・「ジェットだぜ」は、選手一人一人を深掘りしていてファンにはたまらない番組に仕上がっている。事前に収録したファンからの質問に選手が答える内容については、関係性が深くなっていると感じている。

<閉会> (事業者事務局)

本日頂戴した番組に対する貴重なご意見・ご要望を今後番組制作に活かしていく所存です。